

## 全国・県学力・学習状況調査等の結果の概要について（4月18日実施）

平均正答率と岡山県と同じ調査をした全国平均との比較による本校の傾向についてお知らせします。（結果は学力の一部を示すもので、全てを表すものではありません。）

平均正答率	国（全国差）	算（全国差）
3年生（県）	69.8（-3.0）	76.3（-1.7）
4年生（県）	70.7（-2.7）	71.8（-0.3）
5年生（県）	66.8（+1.9）	63.1（-0.9）
6年生（全国）	67.0（-0.7）	65.0（+1.6）

### 津山市の教育の目的

「自らの将来（進路）を自らの力で切り拓くひとの育成」  
「ふるさとに誇りと愛着をもち、自己肯定感を高め、地域や社会に貢献できるひとの育成」

津山市令和6年度までの達成目標値について本校の結果を振り返ると・・・網掛けが達成したもの

・全国学力学習調査で全国平均以上（偏差値（標準スコア）50を超える）→6年▲国語、○算数

・家庭学習時間1日1時間以上（小学校高学年70%以上）→6年：38.8%（全国64.3）、5年：70.3%（県56.4）

▲授業以外に平日1時間以上勉強する児童が少ない。（津山市6年51.7%5年48.3%）

・スマートフォン等の利用について時間・マナー等の家庭で決めたルールがある（小学校65%以上）です。

→約束したことを守っている6年：54.8%（全国71.1）、5年：67.5%（県68.3）

〈児童質問紙調査（全国：6年、県：5年）より主な傾向〉

津山市の将来の夢や目標をもっている児童が多い。（6年83.0%5年86.8%）→本校6年77.5%、5年91.9%

○自分にはよいところがあると思う児童が多い。（6年83.8%5年83.9%）→本校6年77.4%、5年91.9%

○先生は自分のよいところを認めてくれると思う児童が多い。（本校6年87.1%5年100%）

○人の役に立つ人間になりたいと思う児童が多い。（本校6年93.6%5年100%）

○学校に行くのは楽しいと思う児童が多い。（本校6年87.1%5年91.9%）

○人が困っているときは、進んで助けようと思う児童が多い。（本校6年93.6%5年94.6%）

○今住んでいる地域の行事に参加している児童が多い。（本校5年72.9%）

○地域や社会をよくするために何かしたいと思う児童が多い。（本校6年80.7%5年70.2%）

○家庭学習を全くしない児童が少ない。（本校6年0%5年0%）

○授業はよくわかる（国語：本校6年93.5%5年91.9%、算数：本校6年80.6%5年86.4%、英語：本校6年80.6%）

▲タブレットを授業でほぼ毎日使用した児童が少ない。（本校6年2.7%5年9.7%）

▲話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりできた児童が減った。（本校6年77.4%5年72.9%）

▲平日スマホやゲームの使用2時間以上の児童が多い。（本校6年35.4%5年48.6%）

▲平日読書を全くしない児童が多い。（本校5年43.2%）

林田小は、国語は5年生、算数は6年生が全国平均を上回りましたが、他は下回りました。

各学年の国語と算数の成果と課題を下の表のように分析しました。

	国語(成果)	国語(課題)	算数(成果)	算数(課題)
3年生	漢字の読み書き	文章を書く	九九、数直線、たし算	はこの形、かさや長さの単位
4年生	国語辞典の使い方、文章を書く	読み取り	四則計算	小数、□を使った問題、理由の説明
5年生	漢字の読み	修飾語、スピーチ記述	角の大きさ、いろいろな形、表とグラフ	グラフの目盛り、変わり方、資料の整理
6年生	情報の関係付け	漢字、文章を書く	図形の特徴	言葉と数を用いた記述、立式

津山市では、「将来の夢や目標をもっている」「自己肯定感が高い」児童が過去最高でした。林田小も、「人の役に立つ人間になりたい」「困っている人を助ける」児童が多いのはうれしい傾向です。

引き続き話し合い活動やタブレットを活用した授業改善や課題の解決に取り組んでいきます。ご家庭では、自主学習への保護者コメントのご協力をお世話になっています。運動会后、高学年は毎日タブレットを持ち帰り、AIドリルや調べ学習、電子図書での読書などがいつでもできるようにします。家庭学習1時間以上、読書15分以上（市読書推進計画）、スマホ等の利用について時間・マナー等の家庭で決めたルールを守る、睡眠時間の確保のご協力をよろしくお願いいたします。